

こんな方におすすめ! ~当てはまる経営者の皆様は、是非ご参加ください~

- ☒ サ高住、有料老人ホームなど、高齢者向け施設を運営されている経営者
- ☒ 介護事業での人手不足にお悩みを持たれている経営者
- ☒ 本業の売上げが伸び悩んでおり、新しい事業の芽を探している経営者
- ☒ 本業を多角化させて経営を安定させたい経営者
- ☒ 「障がい福祉事業」を制度や開業方法を基本から知りたい経営者
- ☒ 新規参入しやすい障がい福祉事業をお探しの経営者

■ 講座内容・担当講師について

第1講座

『今』参入すべき、その理由とは?

障がい福祉事業はなぜ『今』参入すべきなのか?障がい福祉業界の動向を踏まえ、その理由についてお話いたします。

株式会社船井総合研究所 福祉・保育グループ_2 福祉事業イノベーションチーム リーダー 藤光 孝法



第2講座

障がい福祉事業の仕組みと開業のポイント

新規参入でも今すぐに始められる!障がい福祉事業の基本的な仕組みと、「児童発達支援・放課後等デイサービス事業」、「就労継続支援事業」における開業の成功ポイントを解説いたします。

株式会社船井総合研究所 福祉・保育グループ_2 福祉事業イノベーションチーム 金子 理彩



第3講座

本日のまとめ

今日のセミナーのまとめを解説。
明日から取り組むべきことをお伝えいたします。

株式会社船井総合研究所 福祉・保育グループ_2 福祉事業イノベーションチーム リーダー 藤光 孝法



Webのお申込みについてはこちら

開催日時

2023年3/16(木) 申込期限 3/12(日)

13:00~15:00(ログイン開始12:30~)

※全日程とも内容は同じです。ご都合の良い日程をお選びください。

2023年3/29(水) 申込期限 3/25(土)

10:00~12:00(ログイン開始9:30~)

料金

一般価格 (1名様) 税抜 10,000円(税込 11,000円)

会員価格 (1名様) 税抜 8,000円(税込 8,800円)

Webのお申込みについて... お申込みはQRコード読み込みが簡単です!!

スマホ・タブレットの方は右記の QRコードを読み込んでいただきWeb ページにある申込みフォームよりお申込みいただけます。

本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。
※オンラインミーティングツール「zoom」を使用いたします。Zoom ご参加方法の詳細は「船井総研 Web 参加」で検索
※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」で検索しご確認ください

お申込み HP URL <https://www.funaisoken.co.jp/seminar/088489>

TEL : 0120-964-000 (平日 9:30 ~ 17:30)

お問合せ No S097178



ご好評につき再度セミナー開催!! 介護事業者向け

ゼロからはじめる「障がい福祉事業」業界の今後や開業方法を徹底解説!

2時間で分かる!

障がい福祉事業のはじめ方

介護事業だけでこの先、大丈夫ですか?

介護事業者が障がい福祉事業に参入すべき理由5選

- 理由01 介護業界の課題「人材不足」対策にも効果大! 障がい者が清掃・調理補助・リネンなど、間接業務で活躍!
- 理由02 売上構造が似ているから、「介護」から「障がい福祉」は参入しやすい!
- 理由03 営業利益は、介護事業の約2倍である20~30%!社会性×高収益を実現!
- 理由04 初期投資1,000万円~と低投資事業!早期の稼働率向上でスピード展開が可能!
- 理由05 地域密着型で障がい児・障がい者から高齢者まで切れ目なくサポートできる!

開催日時

2023年3/16(木) 13:00~15:00 (ログイン開始 12:30~)

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様、および関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

3/29(水) 10:00~12:00 (ログイン開始 9:30~)

2時間でわかる!『障がい福祉事業』のはじめ方

お問合せ No.S097178

主催



明日のグレートカンパニーを創る

Funai Soken

船井総研セミナー事務局

E-mail seminar271@funaisoken.co.jp

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜 4-4-10 船井総研大阪本社ビル ※お問い合わせの際は「セミナータイトル・お問い合わせ NO・お客様氏名」を明記の上、ご連絡ください

Web からお申込みいただけます。

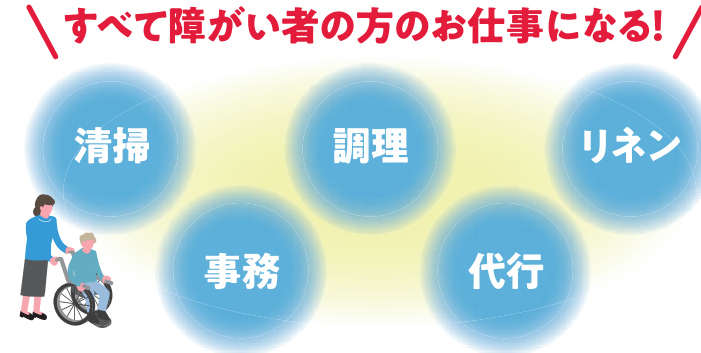
船井総研ホームページ www.funaisoken.co.jp (右上検索窓に右記の「お問い合わせ No」をご入力ください)

088489

介護事業者がはじめて障がい福祉事業に参入する時のポイントを大公開!

Point 01 | 介護業務を内製化して人手不足を解消!

障がい者就労支援事業(就労継続支援)の場合、障がい者の方
に実施いただく仕事を確保する必要があります。飲食・ITなど、
新規事業を立ち上げて仕事を確保することも勿論可能ですが、
介護事業から障がい者支援事業に新規参入する場合、既存の
介護業務をそのまま掛け合わせられることが一番の強みです。
介護事業での間接業務を障がい者の方のお仕事として実施して
いただくことで、雇用の創出ができるだけでなく、介護事業の人
手不足解消・残業代削減・外注費削減ができます。



障がい福祉事業はなぜ「数少ない成長業界」なのか?

- ① 障がい者総数の増加に伴い、障がい福祉サービスに関する予算額も年々増加し続けている
- ② 生産年齢人口が減少している中で、「障がい者」の就労体制を整え労働力の確保に取り組んでいる

就労継続支援^{※1}の
利用者数伸び率は **119%**

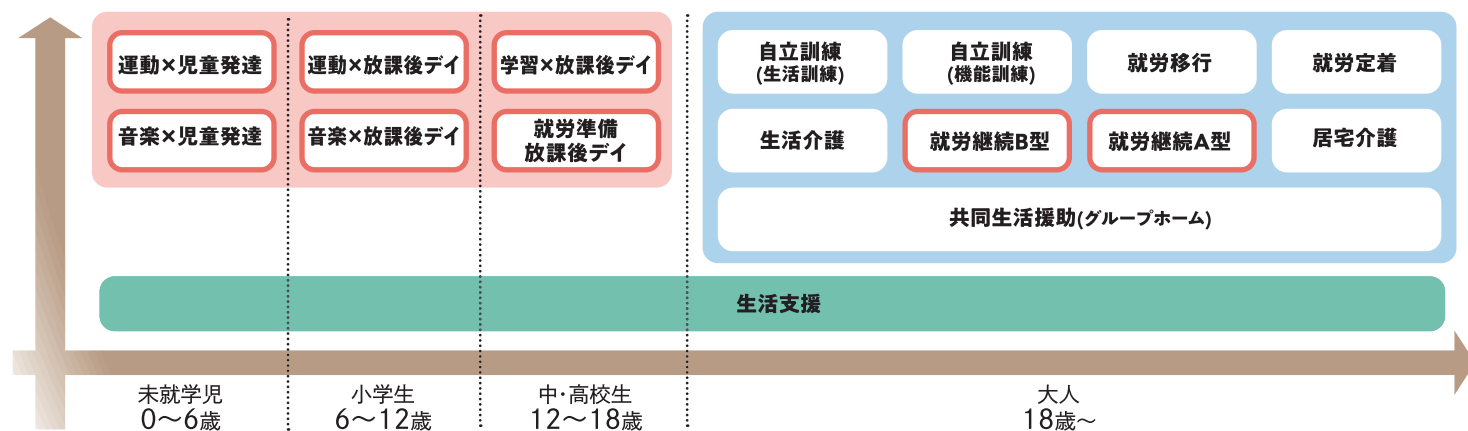
放課後等デイサービスの
利用者数伸び率は **164%**

早期療育の必要性が近年重視されており、特に放課後等デイサービスでは**伸び率が急増しています**

※1: A型・B型の伸び率を平均した場合 ※2: 平成28年と比較した場合

Point 02 | こどもから大人までワンストップでサービスを提供する法人へ

未就学児・小学生対象から18歳以上対象の障がい福祉サービス、そして既存の介護事業まで一気通貫のサービス提供で
地域の「福祉・介護」をサポートできます。



成功事例

A法人
(人口17万都市)

地方の高齢者介護法人が障がい事業に参入し、
3年で7つの事業をスピード展開!障がい事業が主力事業へ

成功法人から学ぶ!【介護事業から障がい福祉事業へ参入してよかった点】

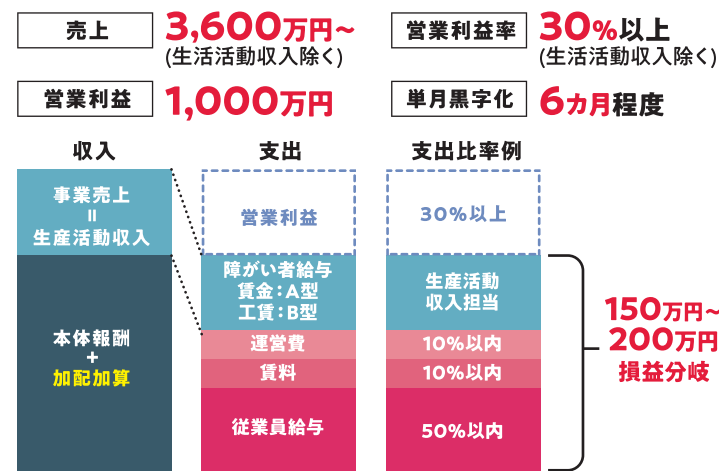
- ☑ **障がい福祉事業で応募した人材が、高齢者介護で大活躍!**
きっかけは障がい福祉事業の応募であっても、働く中で高齢者介護にも興味を持つ人材も多く、高齢者介護の人材不足の悩みが解消。
- ☑ **競争環境が緩い障がい福祉事業では差別化がしやすかった!**
競争が激しい高齢者介護事業に比べ、障がい福祉事業は地域に不足していることも多く、競争環境が緩やかな状況である。
- ☑ **高収益×高利益×高賃金を実現できる!**
高収益と高利益があることで高賃金を実現でき、高賃金があることで優秀な人材採用できるという『好循環』を障がい福祉事業のおかげで維持できている。



Point 03 | 障がい福祉事業参入で得られる複数のメリット

- 01 初期投資**1,000万円**~で開始可能!**介護事業と比較して初期投資が低く**、高価な設備も必要なし!
- 02 **単月黒字化6カ月**で達成・早期黒字化できるモデルのため、スピード展開可能!
- 03 立ち上げ後の**営業利益20%越え**で、新たな収益の柱になる!
- 04 就労継続支援の場合は「活動による売上」も発生!活動売上も上げられるようなお仕事を選べると◎
- 05 ストック事業(会員型事業)のため、売上・利益を安定的に継続させることができる!

就労継続支援の場合



放課後等デイサービスの場合

